

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称					防 火 管理者	
所 在					立会者	
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL			
			住所			
点 設 備 名	受 信 機	製造者名				
		型 式 等				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形 示 表					
	※端子電圧	V				
	※切替装置					
	※充電装置					
	※結線接続					
受信機・中継器	周囲の状況					
	外形示表					
	警戒区域の表示装置					
	電圧計	V				
	スイッチ類					
	ヒューズ類	A				
	※継電器					
	表示灯					
	通話装置					
	※結線接続					
	接地					
	附属装置					
	※火災表示等	蓄積式				
		アナログ式				
		二信号式				
		その他				
	※注意表示					
	回路導通					
	設定表示温度等					
	感知器作動等の表示					
予備品等						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

## 別記様式第11

## 自動火災報知設備（その2）

感 知 器	感 状 況	外 形						
		警 戒	未 警 戒 部 分					
			感 知 区 域					
			適 応 性					
			機 能 障 害					
	※ 熱 感 知 器	※ 分 布 型	ス ポ ッ ト 型		差動 定温 (再) 熱アナログ			
			空 気 管 式					
			熱電対式・熱半導体式					
		感 知 線 型						
		※ 煙 感 知 器	※ 分 離 型	ス ポ ッ ト 型		イオン 光電 アナログ		
	分 離 型							
	※炎 感 知 器		赤外線 紫外線					
	※多信号感知器・複合式感知器							
	遠隔試験機能を有する感知器							
発 信 機	周 囲 の 状 況							
	外 形							
	表 示							
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器							
	表 示 灯							
音 響 装 置	外 形							
	取 付 状 態							
	音 圧 等							
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動					
※蓄 積 機 能								
※二 信 号 機 能								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

## 別記様式第11

## 自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源							
	受信機の火災表示							
	受信機の注意表示							
	受信機・中継器の制御機能・電路							
	感知器							
	感知器回路・ベル回路							
無線機能								
総合点検								
同時作動								
※煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
※総合作動								
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メーターリレー試験器			
	加煙試験器				炎感知器用作動試験器			
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器							
	減光フィルター							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。